

稲田の子

元日本女子ボブスレー代表の松野真奈美さん、6年生に道德の授業！

(帯広市の絆支援事業における本校の取組) 校長 棚澤 実

7月7日(木)の3～5校時で、人材活用による道德の授業を実施しました。

今回は、先生に、元日本女子ボブスレー代表として2度のオリンピック出場を果たした松野真奈美さんをお招きしました。

6年生は、6月上旬に、各学級2時間をかけて「資料を活用し、松野真奈美さんの生き方」について感じ考える授業を行っていました。この授業で深める内容は、「希望と勇気、努力と強い意志」、「感謝」、「よりよく生きる喜び」の三つです。

1、2時間目の授業

挫折と困難を乗り越える「希望と勇気、努力と強い意志」や多くの人の支えに対する「感謝」、そして、日本のボブスレー界の未来のためにどうすることが「よりよく生きる」ことなのかで悩むという内容の資料を活用して、子どもが自分なりに感じ、考えたことを話し合う授業でした。

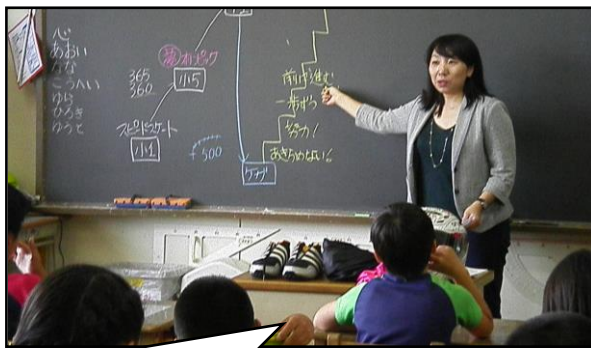
3時間目の授業

資料中の主人公である松野真奈美さんが、資料にかかわる事実や困難を乗り越えたときに考えたことなどを子どもに熱く語りかけるとともに、適宜発問をし、子どもからの感想や考えを聞くという授業でした。実践的な意欲や態度につながる時間となりました。

子どもの中には、時に涙を浮かべながら話を聞く様子も見られました。私も3校時(6年1組)、4校時(6年2組)、5校時(6年3組)と同じ話を3回聞きましたが、感動する部分がたくさんあり、心を動かされました。



ビデオを活用して、オリンピックの様子を伝える松野さん



小、中、高、短大時代、そして、オリンピック選手への道のりについて板書をもとに語る松野さん



松野さんの話を真剣に聞く6年生

子どもの感想の一部

- ・「自分も諦めずに努力し、一步ずつ前に進みたいです」
 - ・「松野さんの諦めないという気持ちが、私にも強く伝わりました」
 - ・「今日の話で、自分が少し変わった気がします」
 - ・「仲間を信じて、今自分にできることを全力で取り組もうと意識しました」
 - ・「夢をもってがんばりたいです」
- など

子どもの心が動かされ、生き方を振り返りとともに、今後の自分の生き方につながるよい授業だったことが、分かります!

今年も大変暑い天候の中、恒例の稲田っ子夏祭りが開催されました。全校児童は昨年度から40名減少していますが、昨年度並みの620名を超える子どもたちが集まってきて盛況に開催されました。

吹奏楽・合唱部恒例のオープニングセレモニーから、「ジバサンダーとクワズキラー」の特別ゲストが登場した興奮の開会式、とっと倶楽部・家庭教育学級の「腕相撲バトル」、定番の出店から新企画まで、今年も大きな盛り上がりが見られました。夏祭り実行委員会のみなさんを中心とした活動は、委員会立ち上げから実に1か月弱の短期間の取組。細やかな部分までの気配り目配り、心遣い、そして当日早朝からの準備等、ご協力に感謝申し上げます。

本校ではこの祭りが1学期の終わりを告げ、そして本格的な夏を意識する風物詩になっています。1学期登校日はあと5日間となりました。



写真右上から下順に、生涯学習推進委員会わたあめコーナー（600を超えるわたあめづくりに笑顔でフル回転！）5年フリースロー（定番中の定番コーナー）とっと倶楽部・家庭教育学級の腕相撲バトル（ジバサンダー・クワズキラーも特別参加。長蛇の列ができました）、写真左上から下順に、4年積みバトル（2年ぶり復活で大盛況）、ウィンドアンサンブルのオープニング演奏（人数は少なくとも安定した素晴らしい演奏）、ベルマーク委員会によるベルマーク作業（さすが全道一の実績。配った飲み物のラベルを回収して、一つ一つベルマークを切り取っています）

食育指導が行われました



市教委から食育指導専門員の佐藤洋子氏にお越しいただき、1年生に給食時間、食育指導をいただきました。本校に栄養教諭の配置はなくなりましたが、引き続き食育指導は進められています。楽しくわかりやすい授業で、子どもたちの食欲も進みました。ありがとうございます。

稲田小の庭ともいえる売買川の河川敷とさけのふるさと公園は、学校の教育活動でも、また放課後、休日の時間も本校の子どもたちが日常的に足を運ぶ大切にしたいエリアです。

過日、ボランティア委員会では、活動の一環でゴミ拾い等の活動に出掛けました。水風船ごみが多くみられたのが残念でしたが、互いに声を掛け合いながら楽しく環境整備に汗を流してくれました。



**地域に飛び出す！
ボランティア委員会の取組**

三連休を楽しく！～安心安全、家族そろって有意義なひと時を～

明日16日からゴールデンウィーク以来のまとまった連休になります。お楽しみのお約束をされているご家庭も多いことと思われます。お子さんの安心安全を守るため、交通安全に注意することはもちろん、出掛ける場所や帰宅時刻の確認等、よろしくお願ひします。夏休み中の計画、取り組むことなどを親子で考えてみるのもいいですね。連日たくさん配られている作品募集（学校でも一覧にして配布しました）も参考に、長い夏休みだからこそできることを親子でぜひ考え



こんなにたくさん水風船ごみ発見！